

「すべての民を主のもとへ」  
マタイによる福音書 28 章 16-20 節

2023.3.12

●アウトライン

1. 疑いながらの礼拝
  - ・ガリラヤでの再会と礼拝
  - ・疑いながらも、礼拝に集う大切さ
2. すべての民を主のもとへ
  - ・キリストの大宣教命令
  - ・キリストの弟子になるとは。
  - ・なぜ伝道の働きをするのか。
  - ・荒れ野のような世界、良き指導者のいない社会の中で
  - ・洗礼を授けること、御言葉を教えること
3. 神があなたと共におられる
  - ・大宣教命令に伴う、主の約束の言葉
  - ・インマヌエルで始まり、インマヌエルで終わる福音書
  - ・「神がキリストにあって私たちと共におられる」  
→私たちの信仰の中心であり、伝える福音の内容。

●聖書箇所

【使徒言行録 11 章 26 節、新約聖書 236 ページ】

「見つけ出してアンティオキアに連れ帰った。二人は、丸一年の間そこの教会と一緒にいて多くの人を教えた。このアンティオキアで、弟子たちが初めてキリスト者と呼ばれるようになったのである。」

【マタイによる福音書 9 章 35-36 節、新約聖書 17 ページ】

「イエスは町や村を残らず回って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、ありとあらゆる病気や患いをいやされた。また、群衆が飼い主のいない羊のように弱り果て、打ちひしがれているのを見て、深く憐れまれた。」

【マタイによる福音書 1 章 22-23 節、新約聖書 2 ページ】

「このすべてのことが起こったのは、主が預言者を通して言われていたことが実現するためであった。『見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。』この名は、『神は我々と共におられる』という意味である。」

## ●カテキズムの言葉（聖書の教えの要約）

【子どもと親のカテキズム】

問 51 洗礼とは何ですか。

答 父・子・聖霊なる神さまの御名によって行われる水の洗いです。洗礼は、イエスさまと結び合わされ、罪赦され、永遠の命が与えられ、神さまの子どもとされたことを示す礼典です。